



ゴミストッカー

'23.7改訂

ゴミストッカー PJ型

取付・取扱説明書

四国化成の製品をお買いあげいただきありがとうございます。

末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されると不具合発生の原因となることがあります。

施工店様へ（工事をされる皆様へ）

△ 施工上のご注意

△ 施工に関しては、必ず『取付・取扱説明書』に従って工事を行ってください。また施工完了後にはこの『取付・取扱説明書』は、必ずお施主様へお渡しください。

△ 施工時に本体に付着したモルタル等は速やかに清掃してください。硬化後にふき取りますと表面を痛めますのでご注意ください。

表面化粧塗装のシミ・キズの原因となります。

△ 設置は、傾斜のない場所とし、かならずキャスターをロックさせてください。

屋根の雪等が落下する恐れのある場所、または強風が扉を吹き上げる恐れのある場所へは設置しないでください。

故障や事故の原因となります。

△ 組み立て完了後に再度組みつけボルト、ビス類の締まり具合を確認してください。また扉など可動部のチェックを行い不具合がないか確認してください。

故障や事故の原因となります。

△ みだりに改造や変更をしないでください。

故障や事故の原因となります。

● 改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

施工の前に

型式別梱包組合せ表及び梱包別部品一覧表をご覧いただき、お買い上げの型式の梱包数と部品をお確かめください。

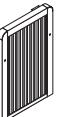
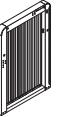
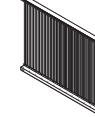
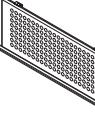
■型式別梱包組合せ表

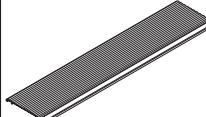
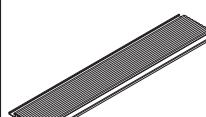
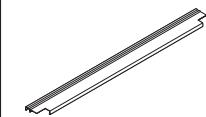
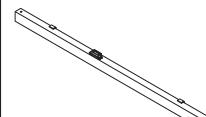
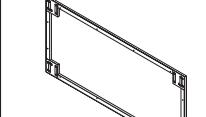
梱包番号	型 式	GPJ-1512-07 SC
		数 量
扉	GPJ-K1 SC	1
側面パネル R	GPJ-K2 SC	1
側面パネル L	GPJ-K3 SC	1
後面パネル	GPJ-K4 SC	1
前パネル	GPJ-K5 SC	1
床パネル	GPJ-K6 SC	1
扉取付部材	GPJ-K7 SC	1
ベース	GPJ-K8 SC	1
部品箱	GPJ-K9 SC	1
梱包合計数		9

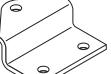
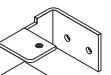
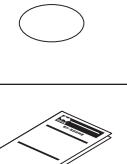
オプション

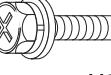
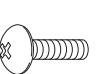
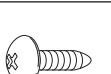
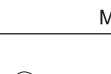
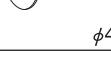
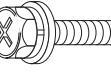
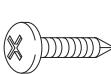
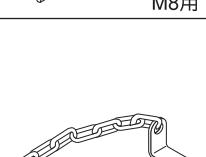
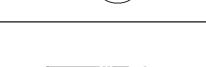
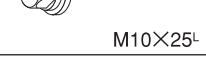
梱包番号	型 式	数 量
		数 量
盗難抑止チェーン	GS-DC	1

梱包別部品一覧表

梱包コード	部品名称	形 状	数量
GPJ-K1 SC	扉		1
GPJ-K2 SC	側面パネルR		1
GPJ-K3 SC	側面パネルL		1
GPJ-K4 SC	後面パネル		1
GPJ-K5 SC	前パネル		1
	錠受框		1
	前下横框		1

梱包コード	部品名称	形 状	数量
GPJ-K6 SC	床材B07		12
	床材A07		1
	床材端部カバー07		2
GPJ-K7 SC	扉取付部材		1
GPJ-K8 SC	ベース		1

梱包コード	部品名称	形状	数量
GPJ—K9 SC 部品箱	ガススプリング取付金具セット		
	上 部 ブラケット		2
	下 部 ブラケット		2
	取 付 ボ ル ト		4
	M6×16.5 ^L		
	取 付 ナ っ ト		4
	M6		
	⊕トラス 小 ネ ジ		8
	M5×12 ^L		
	前 下 横 框 取 付 金 具		2
	錠 受 框 取 付 金 具		2
	後 面 取 付 金 具 上		2
	後 面 取 付 金 具 下		2
	取 手		1
	ガススプリング		2
	キャスターA		2
	キャスターB (ストッパー付)		2
	扉取付部材用 金 具 B		2
	グロメット		4
	目隠しシール		4
	取付・取扱説明書		1

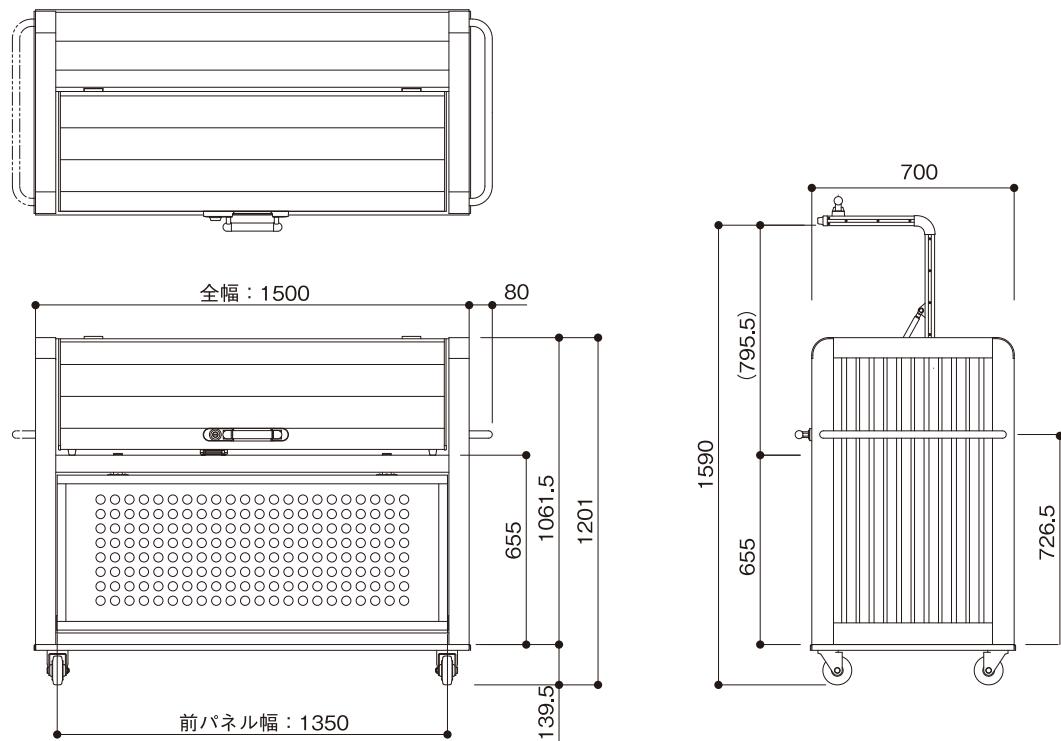
梱包コード	部品名称	形 状	数量
GPJ—K9 SC PJ本体組立 ボルトセット 部品箱	⊕六角セムス		40
	⊕トラス小ネジ		4
	⊕トラスタッピン		2
	⊕トラス小ネジ		8
	⊕トラスタッピン		28
	六角穴付セムス		2
	⊕六角セムス		16
	⊕六角セムス		4
	⊕ナベテクス		12
	六角棒レンチ		1
オプション GS—DC 盗難抑止 チェーン	チエーン		1
	フック金具B		1
	フック金具A		1
	グリップアンカー		1
	六角セムス		1
	六角セムス		1

施工の手順

■施工は、番号順(1→2…9)に作業してください。

1 据えつけ図

図1 GPJ型 基本セット (GPJ-1512-07SC)

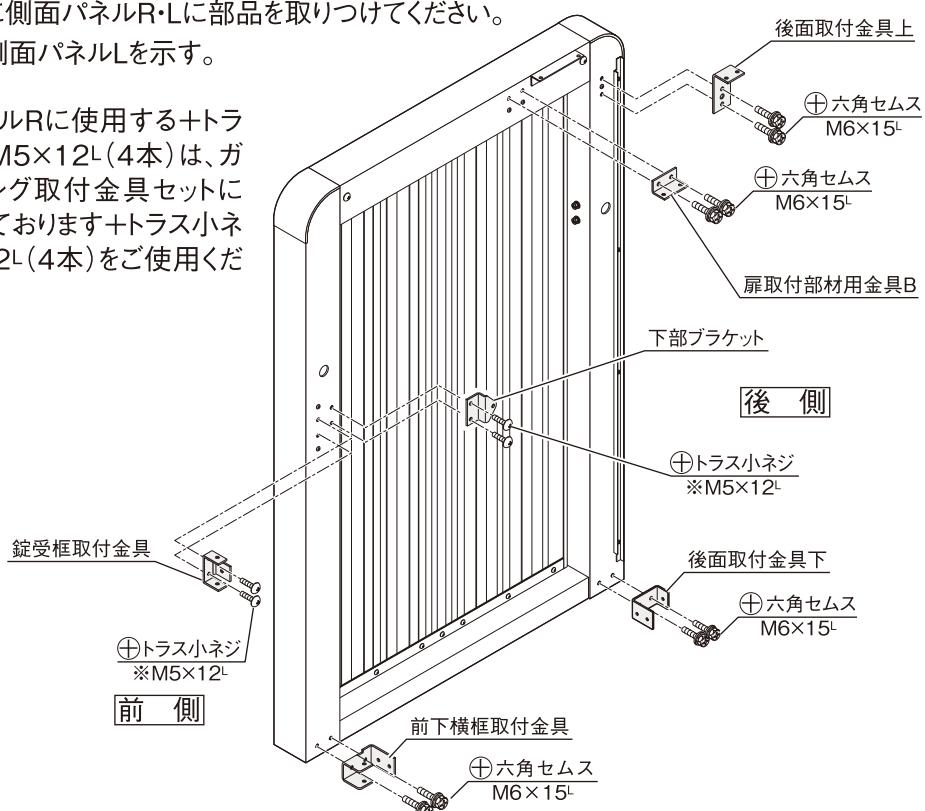


2 側面パネルに部品の取りつけ

1.図のように側面パネルR・Lに部品を取りつけてください。

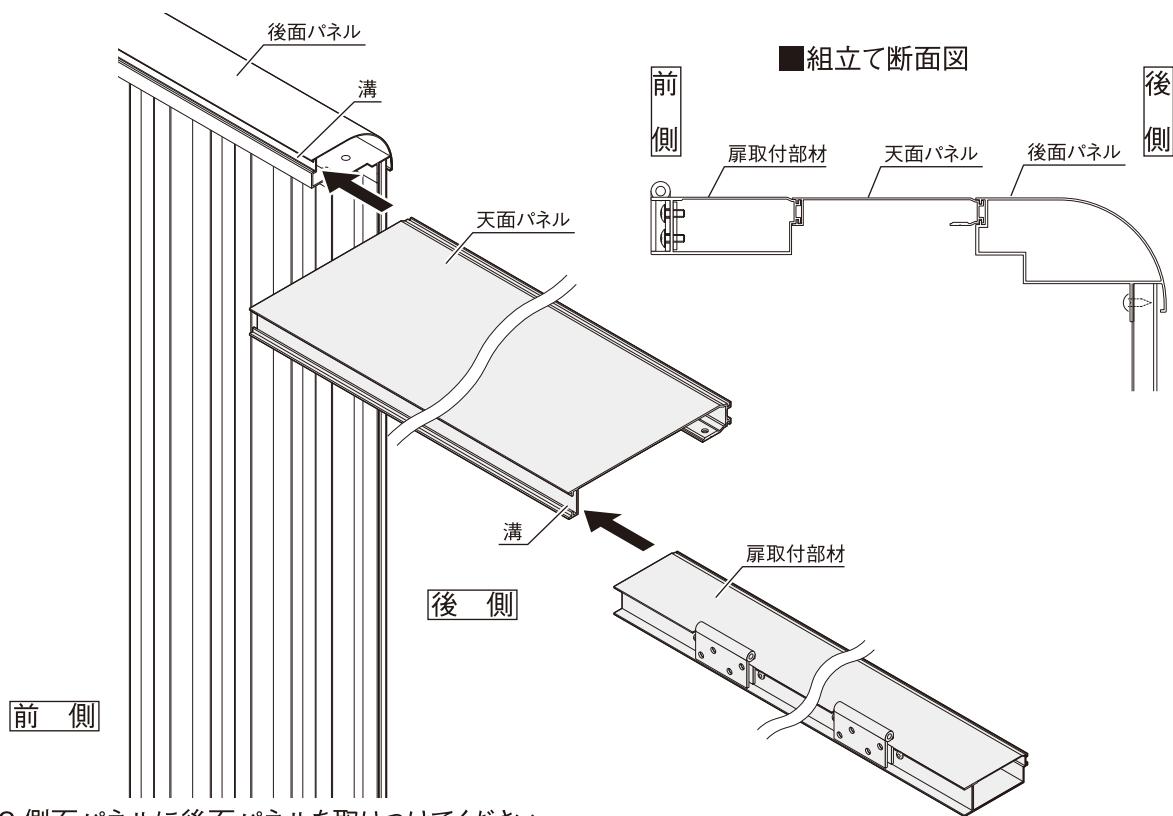
注)本図は側面パネルLを示す。

※側面パネルRに使用する+トラス小ネジM5×12L(4本)は、ガススプリング取付金具セットに同梱されています+トラス小ネジM5×12L(4本)をご使用ください。

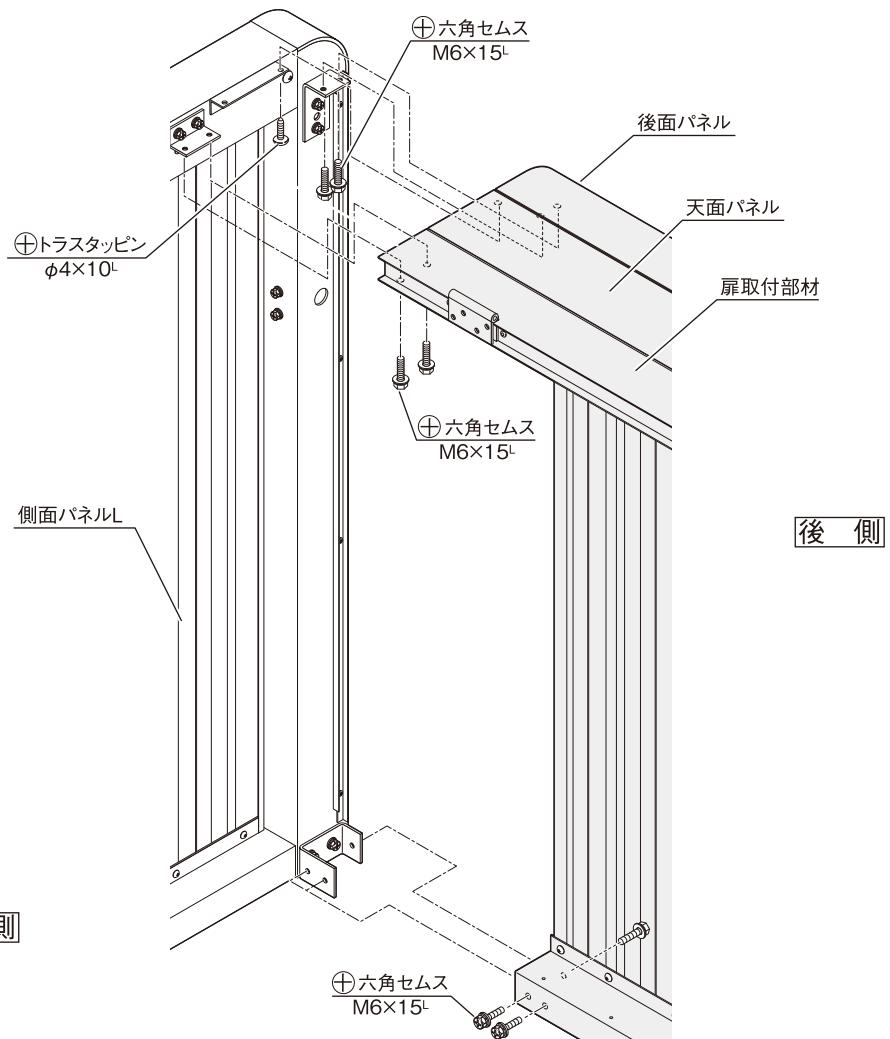


3 側面・後面パネル・天面パネル・扉取付部材の取りつけ

1.天面パネル、扉取付部材を後面パネルの溝に差し込んでください。



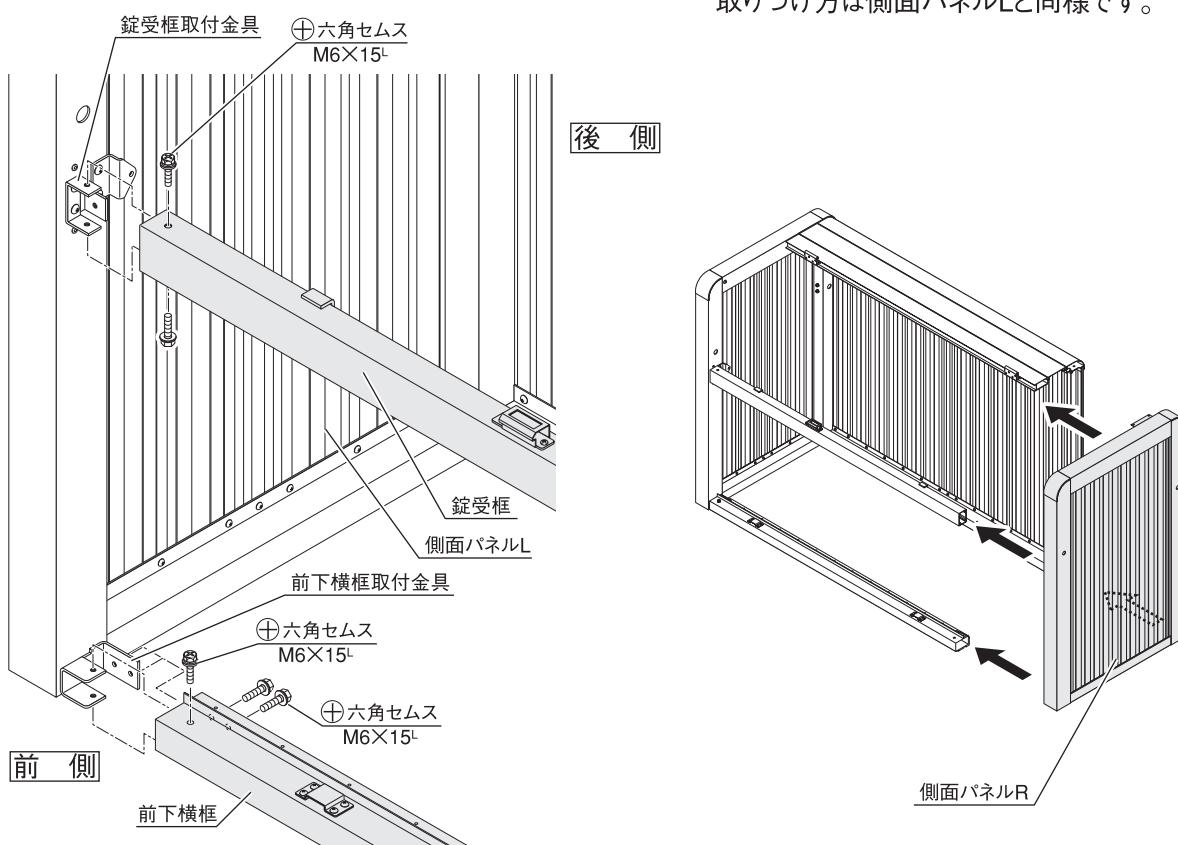
2.側面パネルに後面パネルを取りつけてください。



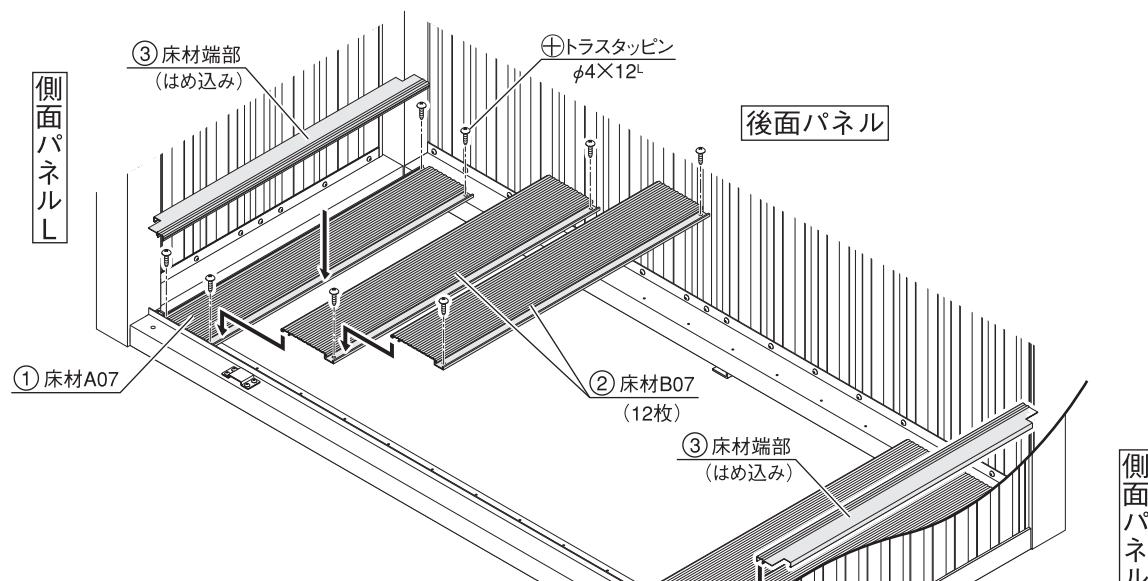
4 前面・床パネルの取りつけ

1.側面パネルに錠受框、前下横框を取りつけてください。

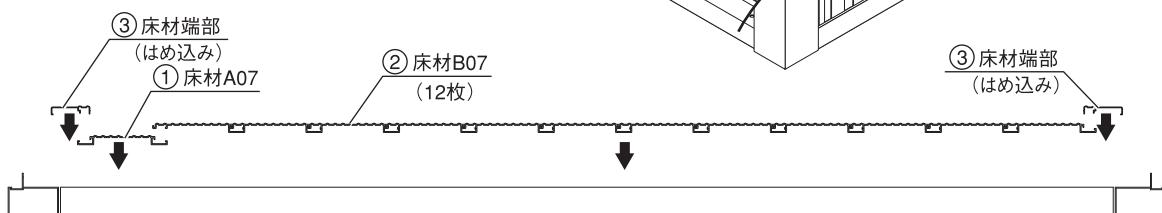
2.反対側の側面パネルを取りつけてください。
取りつけ方は側面パネルLと同様です。



3.床パネルを番号順に取りつけてください。



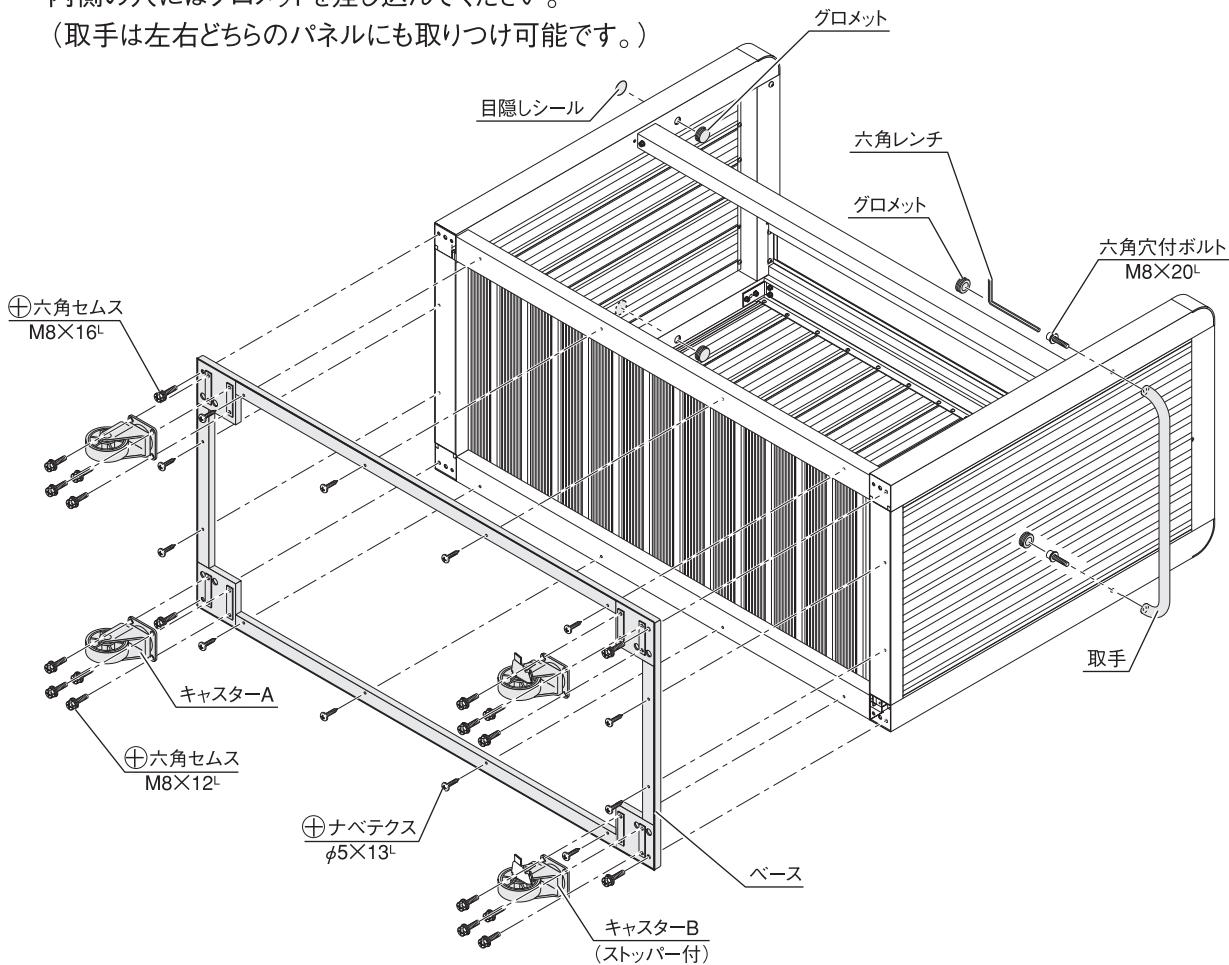
■床パネル取付断面図



注)本体床枠の対角(±1.0mm)を確認してください。

5 ベース・キャスター・取手の取りつけ

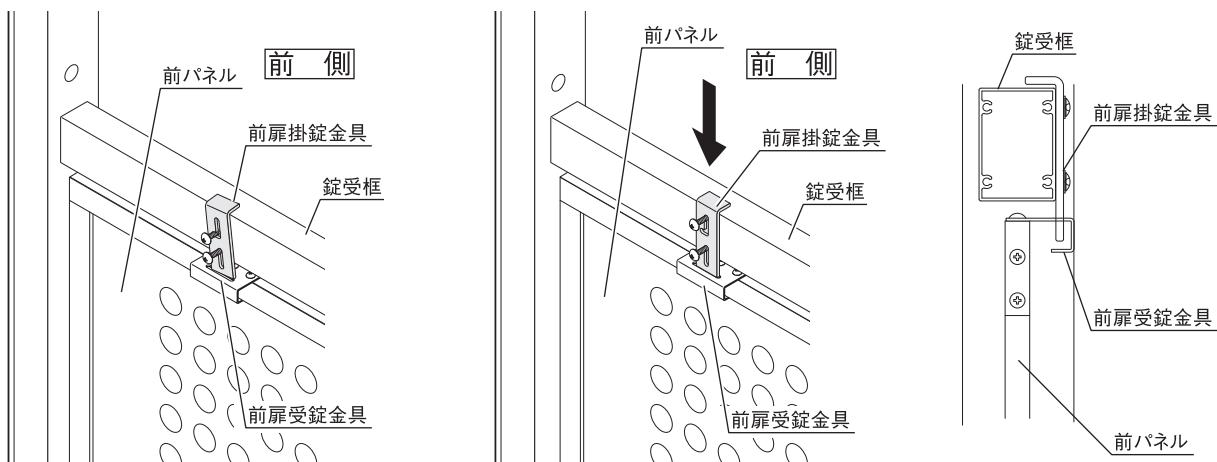
- 床に保護用のシートを敷いて本体を倒してベースを取りつけてください。
- キャスターを取りつけてください。
注) キャスターB(ストッパー付)は取手側につけてください。
- 取手を取りつけ、目隠しシールを貼りつけてください。
内側の穴にはグロメットを差し込んでください。
(取手は左右どちらのパネルにも取りつけ可能です。)



6 前パネルの取りつけ

- 前パネルを取りつけてください。

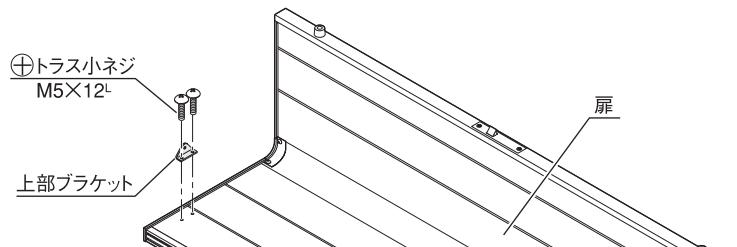
■取付断面図



7

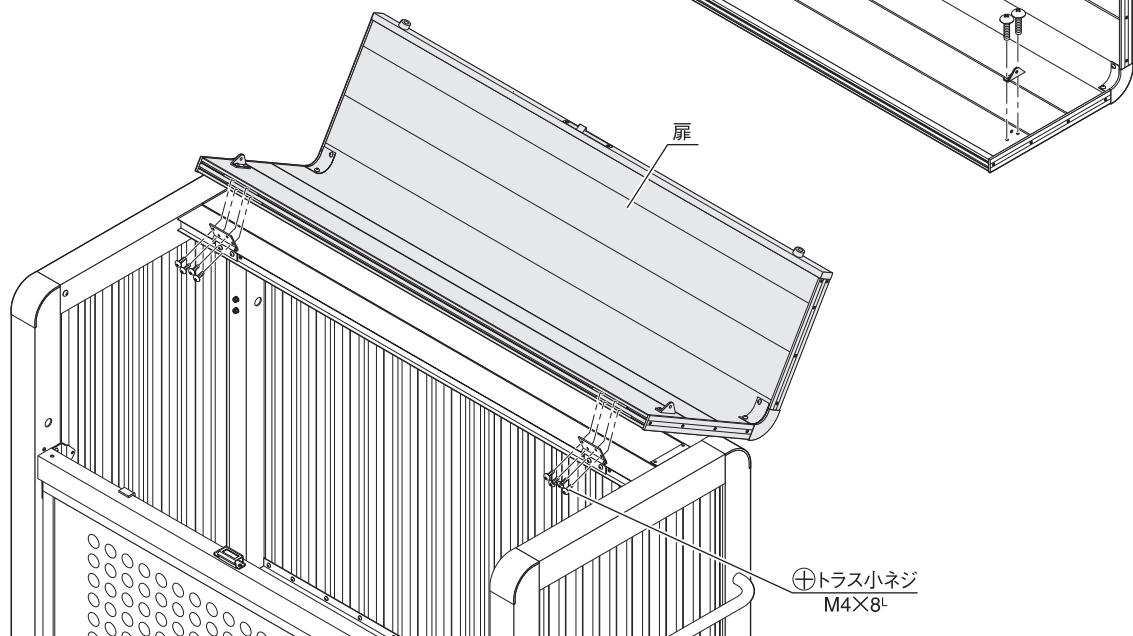
扉の取りつけ

1.扉に上部ブラケットを取りつけてください。

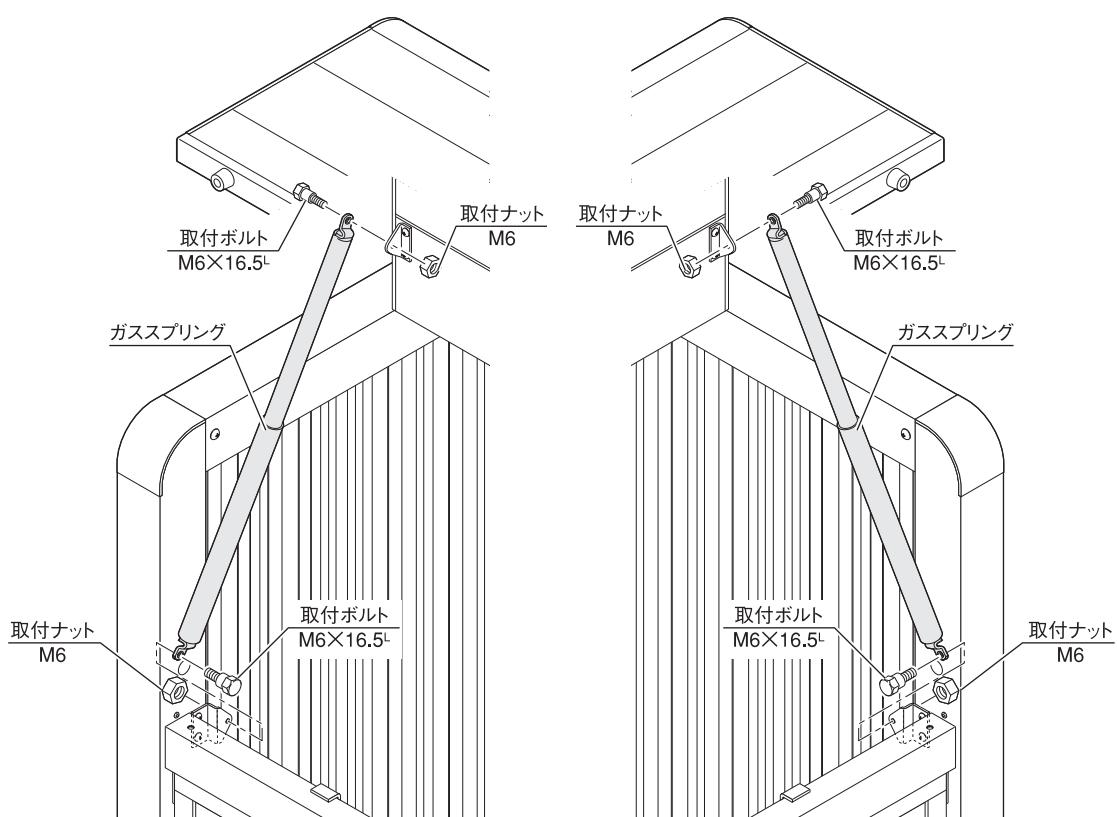


2.扉を本体に取りつけてください。

注)扉がセンターにくるように取りつけてください。



3.ガススプリングを取りつけてください。

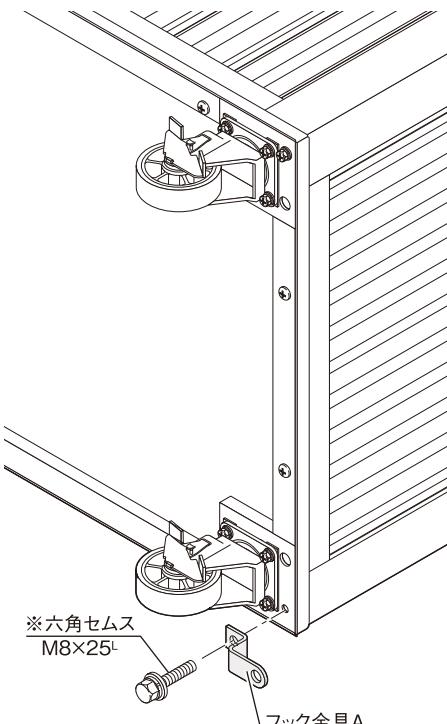


⚠異なる組み立てをしますと、ガススプリングが破損する場合があります。

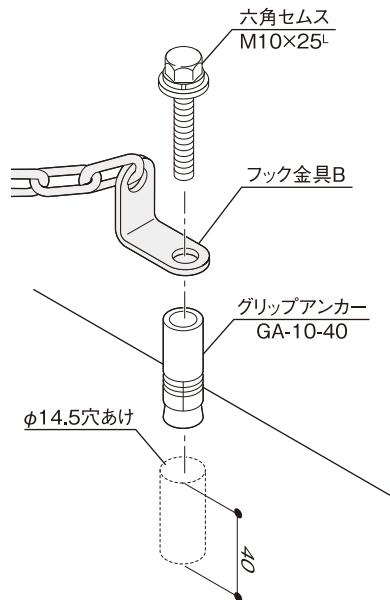
8

盗難抑止チェーンの取りつけ(オプション)

- 1.ベース固定ボルト(M8×16L)をはずして、フック金具Aを共締めしてください。
※取付ボルトM8×25Lはチェーンセットに入っています。



- 2.固定位置にアンカーボルトを埋め、フック金具Bを固定してください。



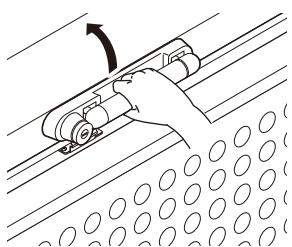
注)固定用の南京錠は市販の物(掛金φ5以下)を購入してください。

9

扉の操作について

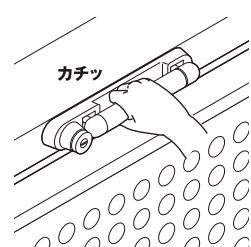
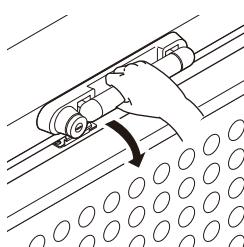
●扉を開けるとき

取手を持ち、扉を上に持ち上げるようにして開けてください。



●扉を閉めるとき

取手を持ち、扉を下に押し下げて錠受框に扉をゆっくりと密着させます。安全のため錠ラッチが錠受金具に完全に納まる事を確認してください。



●施解除方法

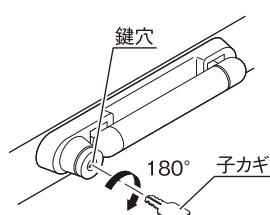
子カギを錠穴に差し込み時計まわりに180°まわすと施錠、反時計まわりに180°まわすと解除されます。

注)子カギは施錠、解除位置で抜きます。

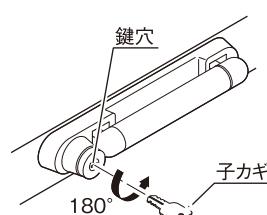
注)施錠状態から解除する場合、反時計まわりに180°まわすと解除されますが、180°以上まわすと再び施錠状態となります。もう一度元の位置まで戻し、180°の位置で止めて解除を確認してください。

注)カギは270°まわります。まわりすぎると施錠されます。

施錠



解除



お施主様へ(ご使用の皆様へ)

⚠ 注意:安全のために必ず守って下さい

- ⚠ 扇の開閉時には、指や手などを挟まないように取手を持って行ってください。
また、人や物等の障害物が無いことを確認してから開閉を行なってください。
- けがをする恐れがあります。**
- ⚠ 商品をむやみに搖すったり、乗ったり、寄りかかったり、商品の上に重いものを載せたりしないでください。
故障や破損の原因になります。
通常使用されない時は必ず施錠して、扇を固定してください。
- ⚠ 強風などで扇が移動し、けがや、事故の原因となります。
扇を開けたままで放置しないでください。扇が風であおられ危険です。
- ⚠ 商品のそばでゴミ等を焼いたりしないでください。
変形の原因になります。
- 施工者より渡されました、取付・取扱説明書は大切に保管してください。

お手入れ方法

- 長年ご使用いただくと、ボルトやネジ類がゆるむことがありますので、定期的に締め直してください。
故障の予防になります。
- 可動部にこすれ音が発生した場合、市販の潤滑油などを塗布してください。
- あやまってキズをつけた場合、補修塗料で補修してください。
- 放置すると腐食の原因になります。**
- お手入れは薄めた中性洗剤を使用し、ふきとった後洗剤が残らないようにしてください。
シンナー等の溶剤は使用しないでください。
- 損傷の原因になります。**

修理サービスについて

- 製品に異常が生じた時はお取付けの施工店または、お近くの四国化成各営業所／出張所にご相談ください。
- 修理を依頼されるとき、下記内容についてお知らせください。
 - 故障の状況、製品名、施工日、ご氏名、ご住所、電話番号、道順。

● 改良のため予告なしに製品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

四国化成建材株式会社

'23.7改訂
No.241220-001S